



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2024

8

No.02

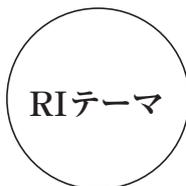


Rotary  
第2820地区



国際ロータリー第2820地区  
2024-2025年度

ガバナー 大高 司郎



## 目 次

ガバナーメッセージ	1
会員増強・新クラブ結成推進月間に向けて	3
地区の伝統と実績を次代につなぐ	4
総括委員長あいさつ	6
クラブ奉仕委員会    職業奉仕委員会    社会奉仕委員会	
国際奉仕委員会    青少年奉仕委員会    ローターアクト委員会	
ロータリー財団委員会    米山記念奨学会委員会	
ロータリー学友委員会委員長あいさつ	14
RLI地区代表ファシリテーターあいさつ	15
国際大会に参加して	16
8月・9月の予定	18
My ROTARY登録状況	20
地区大会案内	21

### 表紙写真 茨城県北の海、山。まちを訪ねて（県北端、天然の良港平潟港、整備される大津漁港）

太平洋に臨む北茨城市の海岸は、白砂青松の砂浜海岸。大津の松ヶ崎から平潟は断崖絶壁の景勝地。そこに五浦海岸や天然の良港平潟港（上）がある。昔から奥州と江戸を結ぶ東廻り海運の重要な商港。明治からは漁港として発展、アンコウ鍋は名物。南隣の大津は水戸藩の飛び地。鰹や鯛漁で発展、県内有数のまき網漁がさかんな港、おいしい生しらすも魅力です（左下）。昔から5年に1度開催される御船祭りは豊漁や海上安全を祈願し、街中を神船がめぐる佐波波地祇（さわわちぎ）神社の5年に1度の例大祭（国指定重要民俗文化財）。

1824年（文政7年）英国捕鯨船船員12名が浜に上陸、13日後、捕鯨船に返す。日本国、水戸藩にとって大事件だが、その人道的対応は画期的だった。

**題字揮毫** 高萩ロータリークラブ第31代会長 鈴木啓志（雅号 鈴木 赫鳳）  
日展会員 日展審査員（2023年度）



## ガバナーメッセージ「新年度を迎えて」

2024-25年度  
国際ロータリー第2820地区  
ガバナー **大高 司郎**  
(高萩RC)

ロータリアンの皆さま、ローターアクターの皆さま、

皆さまには日頃よりクラブ活動にご尽力賜り、また地区の活動にご支援とご協力を頂き、心より感謝申し上げます。早くもガバナー月信8月号のガバナーメッセージ投稿となりました。月信編集委員の皆さまと共に、RIに関するニュースやお知らせを掲載し、クラブや地区委員会の活動紹介など、引き続き皆さまに読まれ愛される発行に心掛けてまいります。どうぞ、よろしく願い申し上げます。

### ■ 大久保博之直前ガバナーへの感謝の言葉

大久保博之直前ガバナーにおかれましては、地区スローガンを「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」と掲げ、先頭に立って実践されました。1年間ガバナーの重責を全うされ、茨城の魅力的なスポットを紹介する「見て覧（ミテラン）」ガイドブック発行など、数々の素晴らしい成果をあげられたこと、誠にありがとうございます。

2022年1月にガバナーノミニエ・デジグネートを拝命して以来、ガバナーノミニエ、ガバナーエレクトの期間を通じて、ガバナーとしての考え方や地区運営の方策について、具体

的にご教示いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

また、様々な会合に同席するようご配慮いただき、多くの情報を共有していただいたおかげで、2024-25年度に向けての準備を十分に行うことができました。大久保直前ガバナーの背中を間近で見つめ、そのお人柄に学ばせていただいたことに感謝しつつ、第2820地区の発展に尽力してまいります。今後も引き続き、ご指導賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### ■ 国際大会でロータリーの醍醐味を

5月26日に開幕したロータリーの祭典、シンガポール国際大会に地区ロータリアンの皆さまと一緒に参加しました。大会はシンガポール最大の多目的展示・会議施設のマリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンターで開催され、世界中から1万4千人を超える大会参加者となりました。本会議開会式は午前午後の二部に別れ、世界200カ国以上の紹介と国旗入場に始まりゴードン R. マッキナリー国際ロータリー会長はより公平でより平和な世界のために行動を起こすことを呼びかけ、グローバルな視点を強調して幕を開け

ました。

開会式の前後には、「友愛の家 (HOUSE OF FRIENDSHIP)」を訪れました。友愛の家は、大会参加者が集まってネットワークを築き、参加企業の製品、プログラム、サービスについて学ぶのに絶好の場所です。世界中でインパクトをもたらすためのツールやリソースを見つけるだけでなく、物販販売やエンターテインメントもあり、毎日何千人もの人びとが訪れます。ロータリーはもちろん、ロータリー以外の団体もブースを出展し、国際大会の熱心な来場者と交流することができ毎回訪れるのを楽しみにしています。

また、26日夜には中華街のレストラン詠春園 (SPRING COURT) の部屋を貸し切り、

当地区恒例の「茨城ナイト」が5年ぶりに開催され、大久保ガバナーの慰労と地区内ロータリアンとご家族を合わせて50名の参加者が友情と親睦を深め、シンガポールの夜を楽しく賑やかに開催することができました。参加者には、タイ・ウクライナからの来賓も加わり、大変和やかで、インターナショナルな会となりました。参加して下さった多くの方々に感謝申し上げます。

なお、高萩RCの会員の方々がナイトの企画と会場の設営にあたって下さいました。国際大会の登録料は年々高騰していますが、確実に参加する価値はあります。次の国際大会は2025年6月21日から25日までカナダのカルガリーで開催予定です。早期登録がお得です。是非ご一緒しましょう。





## 会員増強・新クラブ結成推進月間に向けて

2024-25年度  
国際ロータリー第2820地区  
パストガバナー **大久保 博 之**  
(水戸RC)

国際ロータリーでは「会員増強・新クラブ結成」を推進する月間が設けられています。

目的は「地域ニーズに応えるための奉仕を強化する」ためです。その結果、「ロータリークラブの価値」も高まります。地域に知られ、地域になくてはならない活動をしているクラブはおのずとステータスも高まり、新しい会員も誇りをもって活動することができます。

ぜひこの期間中にロータリークラブが、様々なリソースを提供し、新会員オリエンテーションや会員増強ガイドを活用したりして行動に移していきましょう。

また、ロータリークラブは全世界の会

員がこぞってポリオの撲滅や平和の担い手の育成などの事業を行っていることはご存知でしょう。ロータリーは地域社会ばかりでなく、世界の課題解決にも取り組んでいます。

ぜひこの月間には、新入会員向けやクラブ向けの健康チェックリストなどの支援ツールを活用し会員一人一人のパワーを増強し、新会員を増強し、また地区内のロータリー空白区にも、ロータリークラブはもとより、Eクラブ、衛星クラブ、ローターアクト、インターアクトクラブなどロータリーファミリーの灯をともしることができれば幸いです。

## 茨城県におけるロータリー史

茨城県におけるロータリーの歴史は、1951年（昭和26年）3月15日に設立された水戸ロータリークラブから始まりました。この1950年代には、水戸ロータリークラブを皮切りに、次々と新しいクラブが設立されました。具体的には、1953年に日立ロータリークラブ、1955年に那珂湊ロータリークラブ、1957年に石岡ロータリークラブ、1958年に土浦ロータリークラブが設立され、茨城県内におけるロータリーの基盤が築かれていきました。

1960年代には11のクラブが新たに設立され、続く1970年代にはさらに13のクラブが誕生しました。1980年代には10のクラブが、1990年代には15のクラブが設立され、この時期に茨城県内のロータリークラブは大きな成長と発展を遂げました。

2019年5月には茨城ロータリーEクラブが設

立され、現在、茨城県内には55のロータリークラブが存在しています。国際ロータリー第2820地区は、この長い歴史の中で持続的な成長を遂げ、数多くのロータリークラブが設立されてきました。これらのクラブは地域社会において重要な役割を果たし、ロータリーの理念と価値を広めるための基盤を築いてきました。

このように、茨城県におけるロータリークラブの歴史は、地域社会の発展に貢献し続けるための重要な足跡を残しています。これからも地域社会への貢献とロータリーの理念の普及に努め、持続的な成長を続けていくことでしょう。

諮問委員会は、地区の伝統と実績を次の世代につなぐ大きなはたらきを担っています。

## 諮問委員紹介



1998-99年度ガバナー

塙 東男(笠間)  
神道



2000-01年度ガバナー

吉岡 昭文(つくば学園)  
観光旅館



2001-02年度ガバナー

北村 仁(水海道)  
化学繊維製造



2002-03年度ガバナー

片岡 信彦(土浦南)  
宅地建物取引業



2004-05年度ガバナー

永井 靖彦(水戸東)  
非常電源システム設計・販売



2005-06年度ガバナー

萩原 亢雄(しもだて紫水)  
自動車販売



2006-07年度ガバナー

佐藤 衛(水戸南)  
一般乗用車販売



2007-08年度ガバナー

井上 壽博(水戸)  
陶芸

			
2008-09年度ガバナー	2010-11年度ガバナー	2012-13年度ガバナー	2013-14年度ガバナー
<b>廣瀬 昭雄</b> (土浦) 不動産管理	<b>山崎 清司</b> (古河東) 薬店	<b>野堀 喜作</b> (つくば学園) 造園業	<b>長谷川國雄</b> (水戸南) 不動産管理
			
2016-17年度ガバナー	2017-18年度ガバナー	2018-19年度ガバナー	2019-20年度ガバナー
<b>白戸 仲久</b> (古河中央) 自動車販売	<b>保延 輝文</b> (石岡) 運輸	<b>高橋 賢吾</b> (水戸西) 電気器具製造	<b>中村 澄夫</b> (東海那珂) 建設業 (造園)
			
2020-21年度ガバナー	2021-22年度ガバナー	2022-23年度ガバナー	2023-24年度ガバナー
<b>池田 正純</b> (牛久) ビル管理業	<b>新井 和雄</b> (下館) ホテル	<b>大野 治夫</b> (つくば学園) 不動産業管理	<b>大久保博之</b> (水戸) 私立学校





## 大高年度 クラブ奉仕委員会の役割について

クラブ奉仕委員会 総括委員長

**星野 幸子**

(水戸西RC)

クラブ奉仕委員会は、「クラブの魅力を引き出し、未来へつなぐ」クラブづくりのお手伝いをさせていただきます、とテーマを掲げ、私、クラブ奉仕総括委員長最後の3年目となりました。

今年は、委員会編成が少し変わり、会員増強委員会、クラブサポート委員会、公共イメージ・ICT推進委員会の3つの下部委員会組織となりました。

会員増強・維持に関しましては、地区会員数2000名の復活をお約束すべく、衛星クラブ設立に井上委員を始め、吉岡会員増強委員長、クラブ奉仕委員会メンバーが一丸となって取り組んでおります。

また、クラブサポート委員会は、人見委員長のもと、3-Year Targets（3か年計画）を各クラブ導入すべく、それに向けてのクラブ細則の見直しなどを含めたクラブ運営管理のサポートをさせていただきます。

さらに、大高年度から公共イメージ・ICT推進委員会となり、鈴木委員長はじめ、クラブのDX化、ITリテラシーの向上、そして、何と云ってもSNSを使った公共イメージ向上に取り組んでまいります。もちろん、My ROTARYの登録率75%を達成すべく、皆様のクラブへ出張させていただきます。

クラブ奉仕委員会は、ステファニーA.アーチックRI会長の「ロータリーのマジック」を実践すべく、大高ガバナーの「BE THE INSPIRATION “元気な一歩、共に成長するクラブの力”」を信じ、会員2000名の魔法を皆様にお届けしたいと思います。

そのためには、55クラブ皆様の強力なご協力が必要です。

どうぞ、よろしくお願ひ致します。



## 委員会の方針と展望

奉仕プロジェクト  
職業奉仕委員会 総括委員長

**安 圭 一**  
(水戸RC)

「ロータリークラブの精神的理念である。」などともいわれる「職業奉仕」は、ロータリークラブの他の奉仕部門とは、だいぶ趣を異にしている印象を受けます。そのため、職業奉仕というものについて十分に理解しているという自信を持ってないロータリアンが、意外と多いのが実情ではないでしょうか。私自身、職業奉仕というものについて、しっかりと理解できていたという自信はありませんでしたので、職業奉仕について、ロータリークラブの歴史に沿って調べてみました。

すると、ロータリークラブを設立するに至った当時の社会状況のなかで、低迷していた経済取引上の倫理観を高めてい

く必要性に迫られたなかで提唱されたものであったということが理解できました。

そうだとすると、ロータリークラブの設立当初から掲げている基本理念そのものが、職業上の倫理観の向上を目指すものであり、その実践を促す仕組みが職業奉仕であるといえるのではないのでしょうか。

今年度は、「職業奉仕を実践することが世界平和を実現することに繋がる。」という大きな目標を見据えながら、職業奉仕について学習する機会を提供していく予定です。どうぞ、よろしく願います。



## 委員会の方針と展望

奉仕プロジェクト  
社会奉仕委員会 総括委員長

**關 本 淳 一**  
(土浦RC)

本年度、地区社会奉仕委員会総括委員長を拝命いたしました關本淳一（土浦RC）と申します。大野年度、大久保年度、そして大高年度、三人の「大」ガバナーの下で地区の社会奉仕委員会を担当させていただき、本年が任期最後のご奉公となります。RIの要請や地区の方針により、多種多様な役割を担う委員会と自認しておりますが、根幹は地区内各クラブの社会奉仕活動を下支えする委員会です。各クラブで、新しい社会奉仕活動が構築できるよう、また継続事業についても毎年ブラッシュアップできるよう、委員会メンバー一丸となってサポートさせていただきますので、どうぞ一年間よろしくお願いたします。

なお、RIの方針により、今年度から各種研究会・セミナーにおいて、上意下達・一方通行の講義形式はなく、参加者が自ら考え答えを導きだしていくラーニング形式で開催することになりました。当委員会でも、早速7月20日に実施する「奉仕プロジェクト研究会」から、講師に講演をいただいた内容を基に、参加者をグループ分けしてテーマに沿ってディスカッションしていただき、最終的に壇上で発表するラーニング形式で実施することといたしました（執筆時点において未実施です）。実り多い研究会になっていることを祈念いたしまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



## 委員会の方針と展望

奉仕プロジェクト  
国際奉仕委員会 総括委員長

**平島 隆之**  
(土浦RC)

拝啓 盛夏の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より当地区の国際奉仕活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、あっという間に国際奉仕総括委員長としての初年度が過ぎ去り、2年目の活動に入りました。本年度は以下の方針を掲げ活動してまいります。

### <2024-25年度

#### 国際奉仕委員会 活動方針>

1. 国際奉仕事業への参加クラブを増やす
2. 「この指とまれ」事業内容を広く知ってもらう
3. 財団奨学生候補のサポートを行う
4. 「ロータリー親睦活動グループ」を紹介する

限られたクラブのみが積極的に関わっているという実情の国際奉仕活動に対して、参加していただくクラブを少しでも増やし、地区内での国際奉仕活動の裾野を広げるための啓蒙・支援活動を軸として活動していく方針です。昨年度はいくつかのクラブさんからの要請を受け、地区内での身近な国際奉仕活動の様子を出前卓話によって紹介させていただきました。クラブの活性化や、国際組織であるロータリーならではの魅力や楽しみを会員へ提供するきっかけとなれば幸いです。

コロナ禍が過ぎ、国際奉仕活動のための人の移動や接触の障害が無くなり、元の状態に戻った昨年度以上に、今年度は国際奉仕活動が盛んになると予想されます。各クラブのより一層の国際奉仕活動への参加をお待ちしております。1年間何卒よろしくお願い申し上げます。



## 委員会の方針と展望

青少年奉仕委員会 総括委員長

**高田 稔美**

(つくば学園RC)

青少年奉仕委員会はインターアクト・ライラ・青少年交換の3つの委員会で構成されています。

基本方針として

- ①奉仕活動で国際社会と地域へ貢献
- ②SDGs実現を目指す人材育成
- ③危機管理の周知と徹底
- ④青少年と共に我々ロータリアンも成長する

の4点を軸に未来の礎となる人材育成のために尽力する所存です。

「インターアクト委員会」は8月12日(月)に水戸女子高等学校をホストにスポンサークラブ・水戸西RCにて「インターアクト年次大会」を開催頂く予定です。地区内6校のインターアクトクラブの社会奉仕、国際貢献等の事業を支援させて

いただきます。また海外研修についても12月に実現したいと考えています。「青少年並びにライラ委員会」は14歳～35歳のロータリーファミリーや青少年を対象にリーダー育成のための指導者プログラム(RYLA)を企画・運営させていただきます。9月21日(土)22日(日)高萩で開催に向け準備を進めます。

「青少年交換委員会」では今年度も1名アメリカに派遣、次年度の選考、オリエンテーションなども準備を進めます。

また10月27日(日)ポリオ根絶イベントを笠間の地で開催いたします。

今年度もロータリアンの皆様には青少年奉仕活動へのご理解とお力添え、ご協力をよろしくお願いいたします。



## 委員会の方針と展望

ローターアクト委員会 総括委員長

**塚 越 俊 祐**

(つくば学園RC)

大高年度から、ローターアクト委員会は青少年奉仕委員会から離れて、ガバナー直轄の委員会となり、初めての総括委員長を務めさせていただきます塚越俊祐（つくば学園RC）申します。

はじめに、ローターアクトの現状についてご説明致します。2820地区では8つのクラブがあり、水戸、下館、つくば学園、土浦南、古河地区、土浦、茨城県北地区、笠間で46名の若者が活動しています。そして、5名以下のクラブがほとんどであり、2020年6月以降の入会者が6割程度で、リアルでの活動経験が浅い会員が殆どであることです。

一方、2019年4月のRI規定審議会でローターアクトクラブを正式に「国際ロータリーの加盟クラブ」とする決議が行われました。

2022年7月1日より、ローターアクト会員が人头分担金（社会人のRAC会員は年間\$8、大学生の会員は年間\$5）の支払いを義務化され、\$100以上をローター財団に寄付すれば、財団の補助金を受けられるようになったことです。（但し国際奉仕の事業で補助金を受ける場合は親クラブが国際奉仕事業での実績があることとの条件付きです。）

こうした状況を踏まえて、まずはローターアクトのロータリアンの方々への認知度向上活動を行います。具体的には、7月28日の青少年奉仕研究会でご報告した2023-24年度の地区大会の映像の上映会、11月10日地区大会でのローター

アクトの広報活動です。加えて地区ローターアクト委員によるクラブへお邪魔しての卓話を考えております。（呼んでいただければですが。）

次に地区ローターアクト委員会の活動は年4回程度のローターアクト会長幹事会への参加、RYLAへの参加、9月1日の初めてのローターアクト会員全員と推奨クラブのアドバイザー（顧問）を対象としたガバナー公式訪問の運営、10月のEND POLIOへの参画、アクトの第一エリア代表者会議参加支援（予算があれば、ロータリアン1名も参加）、地区大会でのローターアクトの広報活動、アクトの全国研修会への支援、関東エリア大会、地区大会への支援他です。

加えて、各推奨クラブと連携してのRAの活動支援です。まずは、会員拡大と目玉事業づくり。会員拡大はロータリアンがなぜ会員を続けているか語っていただけたらと思います。目玉事業は、共に学び、発信して、共に成長して参りましょう。

最後に、RCへのお願いです。各ローターアクトクラブの例会にご参加ください。

推奨クラブは夜間や休日の例会に自分たちが支援しているローターアクト会員をできるだけ多く誘ってください。加えてアクトの卓話を聞く機会を作ってください。

結びに、地区ローターアクト委員会への1年間のご協力、ご支援をお願いして、筆をおきます。



## 委員会の方針と展望

ロータリー財団委員会 総括委員長

**新井 和雄**

(下館RC)

大高司郎ガバナーの指名により、引き続きロータリー財団委員会総括委員長を仰せつかりました。大高ガバナーが推進するポリオ根絶活動を最優先に1年間活動してまいります。

つぎに、地区補助金を申請頂いた地区内全クラブの奉仕活動に対し、委員会一同、縁の下からバックアップさせていただきます。

また、シンガポール国際大会で、茨城ナイトに参加したウクライナのオルハガバナーエレクトから、あなた方のマジックはウクライナの子どもたちに希望を与えてくれたと、感謝の言葉と盾が授与されました。その言葉には、ロータリーが社会問題を全て解決することはできなくても、絶望の中にいる人たちに生きる希

望を与えることができるという示唆がありました。

そして、ロータリー財団管理委員会からは、イノベーションの助長、リソース配分の適正化、リスクの軽減、アカウントビリティの向上を目的とした「証拠に基づいた意思決定」という新たなイニシアチブが掲げられましたので、これまで以上により公平性の高いサポートに努めてまいります。

最後になりますが、奉仕の理念やロータリーの中核的価値を共有し、自己を高め、生業を発展させ、持続可能な社会の発展のために活動されている、地区内会員の皆様方に敬意を表しますとともに、財団委員会へのご理解に衷心より感謝申し上げます。



## 委員会の方針と展望

米山記念奨学会委員会 総括委員長

**神 山 芳 子**

(下館RC)

今年度、ロータリー米山記念奨学会  
総括委員長を務めます下館ロータリーク  
ラブ 神山芳子です。本会は選考委員会  
(白岩大樹委員長)・寄付増進委員会(草  
野朋子委員長)・学友委員会(村上義孝委  
員長)の3つの小委員会にて構成されて  
おり、毎年4月に新しい奨学生を迎え、  
翌年3月に終了いたします。本年度は28  
名の新規奨学生と6名の継続奨学生を受  
け入れております。

既にご案内の通り、当方より積極的に  
出前卓話にお伺いし、本会の事業へのご  
理解とご協力をお願いして参ります。

継続奨学生はもちろん、新規奨学生に  
は奨学生から学友会会員となられた皆さん  
の社会での活動をご紹介し、奨学生と

学友会との連携を密にして更なる親睦を  
図る機会を設けて参ります。

そして、「日本文化体験」については新  
たな企画をもって実施を予定しています。

まず、10月の地区ポリオデーの募金活  
動に参加を促していきます。この試みが  
どの様な展開となるか、とても楽しみです。

次に、11月10日の地区大会では、「米  
山記念奨学会のブース」を設け「米山梅  
吉記念館」の紹介、奨学生と学友会の「お  
国自慢」で賑やかに地区大会を盛り上げ  
て参ります。

本委員会の活動へのご支援とご助力を  
どうぞよろしくお願い致します。



## 委員会の方針と展望

ロータリー学友委員会 委員長

**保 延 輝 文**

(石岡RC)

まず、学友はロータリーファミリーの大切な一員です。

その構成は幅広く、インターアクト、ローターアクト、ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー平和フェローシップ、ロータリー奨学金(グローバル補助金または地区補助金)、職業研修チーム、国際親善奨学金、大学教員のための補助金、研究グループ交換、ロータリーボランティア、ロータリー米山記念奨学学生等に参加した経験のある方々が学友となります。

学友会の目的は、ロータリー学友の絆を育み維持していくことです。それには、力を合わせて奉仕活動や募金活動を行い、積極的にロータリー活動に参加して頂く

ことが大切になります。パンデミックが落ち着いてきた現在、今まで以上に活動の促進を進めていきたいと考える次第であります。

今年度は、笠間神社で第2820地区の行事として、ポリオデーでの募金活動を行います。是非多くの学友の皆様にも参加して頂き、盛大かつ有意義な活動になる事を期待しております。学友会を通じて、皆様がロータリーの理念に基づき、奉仕の精神を共有し、地域社会に貢献する機会を得られることを願っています。

皆様の協力と熱意に感謝し、共に素晴らしい活動を展開していけることを楽しみにしております。どうぞ宜しくお願い致します。



## RLIとファシリテーション

RLI 地区代表ファシリテーター

**高橋 賢吾**

(水戸西RC)

ロータリーでは、従来の研修モデル（トレーニング形式）からラーニングモデル（学び形式）に変更されました。

これは、今までの講演や講義主体の研修を「学び」や「気づき」を引き出すファシリテーション主体に変えることを意味しています。

そしてこのラーニングモデルは、参加者を活動の中心に捉えることを求める「ロータリーの行動計画」を実現するための一環なのです。

すなわち、クラブ会員がラーニング（学び）に積極的に関わり、効率的にかつ効果的に学習することによって、参加者の基盤を広げ、積極的なかかわりを促すことを目指しています。

また、ロータリーのラーニングにおけるリーダーの役割は、会員が知るべき情報を教える「講師」ではなく、会員がア

イディアを共有できるように導く「ファシリテーター」としての役割を果たすことです。

RLI（ロータリーリーダーシップ研究会）は、クラブがより効果的に活動し、コミュニケーションを活発にし、卓越したリーダーを育成し、刷新性と柔軟性を備えるための研修手法です。

またRLIは、ただ新人を育てたり、ただロータリーを深く知ることだけでなく、ロータリーの基本理念である「ロータリーの目的」を現代的に議論したり、クラブ活性化について意見交換したり、五大奉仕の重要性を考えることによって改めてロータリーを振り返り、斬新な発想を生み出す良いチャンスなのです。ぜひRLIを体験してファシリテーションの素晴らしさを実感してください。



## シンガポール国際大会に参加して 「世界と希望を分かちあおう」

高萩ロータリークラブ

会長 今川 隆

(高萩RC)

5月25日土曜日、11時10分シンガポール航空637便は成田空港を離陸した。一緒に出発したのは大高司郎ガバナーご夫妻、大河原地区幹事、他ロータリアン、我々二人（私と妻）を含め20余名。シンガポール、チャンギ国際空港到着は17時20分。赤道直下の夕方は、まだ明るく、スクールの後で蒸し返すような暑さだった。シンガポールは、現在ではアジアの玄関口という趣である。

今回、初めての国際大会に参加することに至ったのは「ロータリーの友」RI指定記事に、「家族連れで参加すれば、アジア有数の観光地での最高の休日を家族にプレゼントできます。」という謳い文句と、もう1つは、ガバナーの奥様からのお誘いという大義名分もあり（笑）、一人娘を置いて、後ろ髪をひかれながら、妻も一緒に7年ぶりの海外旅行となった。

翌26日は開会式。我々とガバナー夫妻は午前の部に参加。シャトルバスに乗車し開会式会場へ向かう。東京ドームの数倍はあろうと思われるナショナルスタジアムは、緑濃き広い公園マ

リーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンターの中にある。

ここに世界中のロータリアン、約14000名が続々と集合してくる。シンガポールという小さな都市国家だけでも、マレー系、中国系、インド系、インドネシア系と多民族、他宗教の国であるのに、一段と多くの表情のロータリアンを迎えて、全く別の世界に迷い込んでしまったという印象であった。200か国・地域の国旗が青年たちの手に掲げられて入場、点鐘し開会した。

国際大会は世界中のロータリアンとローターアクターを迎え入れ、「ロータリーの現状と今後の夢を語り合う場」と言われる。シンガポール大会は、ゴートン・R・マッキナリー会長ご夫妻とステファニーA. アーチック今年度RI会長が中心となって総力を挙げて開催を進めてきたそうであるが、素晴らしい開会式となった。

マッキナリー国際ロータリー会長の主催者挨拶は、最新のオーローラビジョンの映像とともに多くの国の言葉に同時通訳された。大きな国際イベントの多言語の交流が、このように示威



されている貴重な体験であった。国際大会でつながりを築いたロータリアンは、今後の交流を通じてグローバル補助金の活用や国際交流の輪を広げているとのことであるが、その雰囲気を感じ、国際大会のインパクトを実感したところである。

その日の夜、第2820地区から参加した皆さんの懇親会は、毎年、「茨城ナイト」という名称として開催される。このパーティは、ガバナーエレクトがホストを務めるというので、我々高萩ロータリークラブは、チャイナタウンにある「詠春園」というレストランで皆さんをお迎えした。参加者は50名を超え、大久保ガバナー、瀬戸ガバナーノミニー、新井パストガバナー、増山会計長、高橋ガバナー補佐、笠倉ガバナー補佐に加え、タイ、ウクライナからもご参加して頂いた。我々が事前に準備した趣向を凝らしたアトラクションも大喝采で、大盛会となった。

周辺の観光は、プランの1つであるガイド付きのバス観光で、マーライオンを始め、歴史のある建造物を巡り、シンガポールの奥深さを感じた。終日フリータイムの日は、ガバナー夫妻とガーデンズ・バイ・ザ・ベイという映画の「ア

バター」を思わせるような、今まで見たこともない植物園を観光したり、電車を使って空港のランドマークである巨大モール「ジュエル」に行き、ショッピングを楽しんだりした。ジュエルの中でも特に注目のアトラクションが、施設の中央を流れる超巨大な人工滝で、吹き抜けの天井から勢いよく流れ落ちる滝の長さは、なんと40Mもあり屋内にある人工滝では世界一のスケールといわれるらしく、我々は、訪れる随所で驚愕させられた。

このように毎日、世界クラスのエンターテイメントや施設の観光をガバナー夫妻とご一緒でき、心強い安心旅となった。来年はカナダのカルガリーで国際大会が開催されるそうだが、年に1回、ロータリーを通して世界の各都市を観光できることは、人生において有意義なものだと感じた。

滞在中には同じ地区のロータリアン、違う地区のパストガバナーの方々と出会いもあり、ロータリーの多様性、友情、エネルギーを十分に体験し、間もなく始まる新年度を思いつつ、シンガポールを後にした。



◇ 8月・9月のガバナー公式訪問 ◇

〈8月〉

- 8月 1日 (木) 鹿島中央RC
- 8月 2日 (金) 玉造RC
- 8月 5日 (月) 水戸さくらRC
- 8月 6日 (火) 北茨城RC
- 8月 7日 (水) 日立中央RC
- 8月 8日 (木) 水戸好文RC
- 8月 9日 (金) 龍ヶ崎中央RC
- 8月17日 (土) 茨城Eクラブ
- 8月19日 (月) 岩井RC
- 8月20日 (火) 鉾田RC
- 8月21日 (水) 常陸太田RC
- 8月24日 (土) つくばサンライズRC
- 8月27日 (火) ひたちなかRC
- 8月28日 (水) 日立北RC
- 8月29日 (木) 石岡87RC

〈9月〉

- 9月 1日 (日) RAC合同
- 9月 3日 (火) しもだて紫水RC
- 9月 4日 (水) 下館RC
- 9月 5日 (木) 取手RC
- 9月 6日 (金) 勝田RC
- 9月 7日 (土) 大洗RC
- 9月10日 (火) 竜ヶ崎RC
- 9月11日 (水) 結城RC
- 9月12日 (木) 筑西きぬRC

- 9月17日 (火) 日立RC
- 9月18日 (水) 大子RC
- 9月19日 (木) つくば学園RC
- 9月20日 (金) 古河RC
- 9月24日 (火) 日立南RC
- 9月25日 (水) 水戸西RC
- 9月26日 (木) 境RC
- 9月27日 (金) 鹿島臨海RC
- 9月30日 (月) 那珂湊RC

◇ 8月・9月のスケジュール ◇

〈8月〉

- 8月12日 (月) インターアクト年次大会 (水戸女子高)
- 8月25日 (日) ロータリー米山記念奨学会研究会 (L' AUBE kasumigaura)

〈9月〉

- 9月15日 (日) 第2回ガバナー補佐・総括委員長合同会議 (テラス ザ スクエア日立)

〈お詫びと訂正〉

月信7月号裏表紙に掲載の地区副幹事の紹介に記載漏れがございました。大変、失礼致しました。

(追加) 和田 昌也 (高萩)

編集後記

5月末、シンガポールで開催された国際大会。国際ロータリー最大のイベントに参加された皆様の感動と意欲が、メッセージや挨拶の文言にあふれていると読ませていただきました。

今月は、当地区とクラブの活動に先頭に立って、リーダーシップを発揮して下さる各委員会総括委員長さんの方針や所感を掲載いたしました。新たに3年計画という方針が提起され、各委員会の発展する取り組みがよくわかります。また、第2820地区の伝統と実績を次の世代に受け継いでいく、諮問委員会の紹介も掲載いたしました。

会員の皆様におかれましては、このような記事から、様々な活動をつかみ、全体をイメージしていただけたら、大変な光栄と存じます。

(月信編集委員会 小森勇一)

◇ 新 会 員 紹 介 ◇



水戸RC  
**岸本 秀晴**  
■入会日  
2024年6月4日  
■職業分類  
総合建設請負



水戸RC  
**柴尾 哲哉**  
■入会日  
2024年6月4日  
■職業分類  
損害保険業



水戸RC  
**森嶋 和也**  
■入会日  
2024年6月4日  
■職業分類  
証券業



水戸RC  
**横山 歩**  
■入会日  
2024年6月4日  
■職業分類  
銀行業



玉造RC  
**高須 敏美**  
■入会日  
2024年7月2日  
■職業分類  
不動産業



つくばシティRC  
**小川 一二三**  
■入会日  
2024年7月3日  
■職業分類  
農機具買取販売



日立港RC  
**赤津 光司**  
■入会日  
2024年7月4日  
■職業分類  
市議会議員



鹿島中央RC  
**矢幡 俊彦**  
■入会日  
2024年7月4日  
■職業分類  
運送業



つくばシティRC  
**児玉 卓也**  
■入会日  
2024年7月10日  
■職業分類  
有害ガス除去開発・製造



つくばシティRC  
**関 慧太郎**  
■入会日  
2024年7月10日  
■職業分類  
行政書士



下妻RC  
**釣賀 諒馬**  
■入会日  
2024年4月4日  
■職業分類  
保険業



下妻RC  
**渡邊 一弘**  
■入会日  
2024年4月10日  
■職業分類  
金融業

訃 報

謹んでお悔やみ申し上げます。



常陸太田RC  
**黒沢 文博**  
(享年 68才)  
1956年5月2日生  
2024年6月3日逝去  
2007年4月4日入会  
音楽教室

- ロータリー歴  
2015-2016年度 クラブ会長
- 寄付歴  
ポール・ハリス・フェロー第2回  
ベネファクター  
米山功労者マルチプル



国際ロータリー第2820地区

2024-25年度

My ROTARY 登録状況



2024年7月9日現在

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第1分区	日立	68	41	60.3
	日立南	34	21	61.8
	高萩	26	26	100.0
	北茨城	26	20	76.9
	日立港	34	23	67.7
	日立北	27	19	70.4
	日立中央	18	15	83.3
	合計	233	165	70.8

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第2分区	那珂湊	19	10	52.6
	常陸太田	29	19	65.5
	大子	21	6	28.6
	大洗	17	6	35.3
	勝田	26	26	100.0
	東海那珂	32	19	59.4
	ひたちなか	20	6	30.0
合計	164	92	56.1	

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第3分区	水戸	120	91	75.8
	笠間	15	15	100.0
	水戸西	68	43	63.2
	水戸南	76	56	73.7
	友部	18	13	72.2
	水戸東	66	58	87.9
	水戸さくら	26	25	96.2
	水戸好文	17	16	94.1
	合計	406	317	78.1

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第4分区	古河	45	36	80.0
	境	31	19	61.3
	岩井	9	1	11.1
	古河東	47	38	80.9
	古河中央	47	38	80.9
	合計	179	132	73.7

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第5分区	下館	24	14	58.3
	結城	23	11	47.8
	真壁	14	11	78.6
	下妻	63	21	32.3
	しもだて紫水	52	40	76.9
	筑西きぬ	12	12	100.0
	岩瀬	19	17	89.5
	合計	207	126	60.9

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第6分区	石岡	16	12	75.0
	土浦	43	28	63.6
	土浦南	86	26	30.2
	つくば学園	99	89	89.9
	石岡87	25	15	60.0
	土浦中央	10	1	10.0
	つくばシティ	55	39	70.9
	阿見	15	6	40.0
	つくばサンライズ	11	7	63.6
	合計	360	223	61.9

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第7分区	竜ヶ崎	31	18	58.1
	水海道	52	28	53.9
	取手	18	8	47.1
	牛久	37	23	62.2
	守谷	3	2	66.7
	龍ヶ崎中央	8	6	75.0
	合計	149	85	57.0

	クラブ名	会員数	登録人数	%
第8分区	鉾田	27	14	51.9
	鹿島臨海	40	19	47.5
	玉造	8	6	75.0
	波崎	15	9	60.0
	鹿島中央	21	15	71.4
	合計	111	63	56.8

	茨城ロータリーE	9	8	88.9
--	----------	---	---	------

○データは7/9現在のMy ROTARYに基づく

	会員数	登録人数	%
<b>地区合計</b>	1818	1211	66.6



2024年**11月9日** (土)  
**第1回**会長・幹事会  
ホテル テラサ ザスクエア日立



第1日目

DISTRICT 2820  
**2024-25年度 地区大会**  
-輝こうローターと共に 2820-

Rotary



END  
POLIO  
NOW



国際ローター第2820地区  
大高司郎ガバナ―事務所  
TEL:0294-59-3113  
FAX:0294-59-3114  
E-mail:24-25@rid2820.jp  
<https://www.rid2820.jp/>

2024年**11月10日** (日)  
**本会議**  
日立市 池の川さくらアリーナ



第2日目

# 11月9日(1日目)

ホテルテラス ザ スクエア 日立

会長・幹事会

13:00

登録開始

14:00

点鐘

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

18:00

登録開始

18:30 RI会長代理ご夫妻入場

19:10

乾杯

20:40

閉宴

## エキスカーション

～茨城県北を巡る～

11月9日(土)

茨城県天心記念

五浦美術館

IBARAKI MEMORIAL MUSEUM OF ART, IBARAKI

## SPECIAL GUEST

### 記念講演



# サラリーマンの大逆転

～箱根駅伝優勝までの道のり～  
講師 原 晋 (青山学院大学)

ご挨拶

ロータリアン・ローターアクターの皆さまにおかれましては、益々ご活躍のことお喜び申し上げます。さて、2024-25年度国際ロータリー第2820地区大会を日立市池の川さくらアリーナにおいて開催いたします。ご出席の皆さまには「おもてなしの心」で歓迎いたしますので、多くの皆さまにふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

大会スローガン「輝こうロータリーと共に2820」は、地域との連携、未来へのビジョン、持続可能な成長を意味しています。メンバーが協力し合い、地域社会と強く結びつきながら、新しいものを創り上げる未来志向を持ち、持続可能で強固な組織やコミュニティを目指します。

皆さまのご参加とご協力を心よりお願い申し上げます。



ガハナ 大高司郎



実行委員長 鈴木啓志

# 11月10日(2日目)

日立市 池の川さくらアリーナ

本会議

8:00

登録開始

9:00

点鐘

## 12:00 記念講演

13:10

点鐘

大懇親会

13:20

開宴

15:00

閉宴

### 地区親善野球大会

2024年10月6日(日)

会場 東海村阿漕ヶ浦公園 野球場

### 地区大会記念ゴルフ大会

2025年4月15日(火)

会場 大洗ゴルフ倶楽部



ホストクラブ  
高萩ロータリークラブ  
コ・ホストクラブ

日立ロータリークラブ/日立南ロータリークラブ  
北茨城ロータリークラブ/日立港ロータリークラブ  
日立北ロータリークラブ/日立中央ロータリークラブ